

第2類医薬品

眠くならないかぜ薬

登録商標



百万塔印

かぜに

生薬エキス配合

みみとん



製造販売元 ワキ製薬株式会社
奈良県北葛城郡広陵町南郷898

効能・効果

かぜの諸症状に

かぜの諸症状（のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

用法・用量

15歳以上		11歳以上15歳未満		7歳以上11歳未満	
1回	1包	1回	2/3包	1回	1/2包

1日3回、食後なるべく30分以内に服用

成分・分量 1日量(3包中2,400mg)

アセトアミノフェン	750.0mg	発熱・悪寒・のどの痛みに効く成分です。
無水カフェイン	120.0mg	頭痛を抑える成分です。
クエン酸チペジジン	60.0mg	せき・たんの症状に効く成分です。
グアコリスルホン蔵カリウム	250.0mg	たん切れをよくする成分です。
地竜乾燥エキス (原生薬換算量)	64.0mg (492.8mg)	発熱を抑える成分です。

添加物としてカンゾウ末、合成ケイ酸アルミニウム、結晶セルロース、ヒドロキシプロピルセルロースを含む。

注意

- 次の人は服用しないこと
(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
(3) 透析療法を受けている人。
- 服用が適さない場合があるので、服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
- 服用に際しては、添付文書をよく読むこと
- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること
- 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと

2包入り（本体価格 250円＋消費税）

お問い合わせ先 ☎0120-200-114



使用期限

製造番号

かぜ薬 かぜにみみとん

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと
 - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
 - (3) 透析療法を受けている人。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと 他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗り物酔い薬、アレルギー用薬等)
3. 服用前後は飲酒しないこと
4. 長期連用しないこと

👤 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (4) 次の症状のある人。 高熱
 - (5) 次の診断を受けた人。
心臓病、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
そ の 他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢、 <u>尿量の減少</u> 等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

【用法・用量に関連する注意】

- (1)用法・用量を厳守すること。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4)使用期限を過ぎたものは服用しないこと。